

歴代会長

初代 卜部 芳太郎 (昭和27年～昭和53年)
 2代 小池 隆之介 (昭和54年～昭和58年)
 3代 立石 八重子 (昭和58年～平成4年)

4代 気賀沢 美次 (平成4年～平成11年)
 5代 立石 昌 (平成11年～平成18年)

現役員

町会長 渡部 金雄 (平成18年就任)
 副会長 寺谷 征雄 (兼 総務部長)
 西野 洋一 (兼 会計)
 浅野 マキ子 (兼 婦人部長)
 長谷川 恭子 (兼 婦人部長)
 林 泰洋 (兼 環境衛生部長)
 書記 矢吹 博 (兼 青少年部長)

防火防災部長 高瀬 詳治
 防犯部長 寺島 実
 交通部長 飯塚 恒治
 会計監査 戸引 和夫
 盛田 弘国
 顧問 立石 昌

相談役 加藤 英喜
 各副部長 矢吹 洋子 田口 若菜 村松 悦子 浜崎 美智子
 犬塚 重暁 槌田 徹 境 淳一 米泉 武

町会の歩み

昭和7年10月1日に中野区が誕生し、同年10月25日には富士見町町会として発足しました。戦後、昭和21年に町会の解散が指令されましたが、昭和27年4月に講和条約が発効し町会の復活が認められると、いち早く富士見町会として活動を展開致しました。自治活動を活発にする為に、多くの人々と話し合い、町会組織を改善し、まず居住環境の快適化を目指して活動を推進しました。

街頭の整備・下水道の完備、警察や消防の防犯・防火事業への協力、また環境衛生の浄化に努め、ゴミ処理方法の改善では居住者だけでなく、区の担当者とも力を合わせ多大なる成果をあげました。

昭和42年に新しい住居表示が施行され「弥生町五丁目町会」と町会名を変更し現在に至っております。主な行事としては、大運動会・ラジオ体操・餅つき大会・親睦バス旅行等の企画・実施により、和気あいあいとした町の人々の交流が図れて連帯感が増しております。これらの行事は現在も継続しており、町内の親子交流の場として親しまれております。



町会の特色

1種住専地区の為、典型的な住宅街で商店等は皆無、今日でも緑の多い環境に恵まれた町会と言われております。資源回収やリサイクル活動は昭和50年頃より取組み、資源の活用を図る為、他に先駆けて行い多くの成果をあげてきました。現在も綺麗でより一層安全・安心明るく住みよい街づくりを目指しております。

